

北園高校での学習について（教務部より）

（１）学習についての基本的なきまり

各教科の受講にあたっては次の事項に注意すること。なお、入学後、配布される生徒手帳の「教育課程履修規程」「学習評価規程」「進級および原級留置規程」もあわせて読んでおくこと。

①単位について

- ・週1回の50分授業（1年間35週）を1単位と数える。
- ・各科目によって履修する単位数は異なる。（単位数は教育課程表に記載されている）
- ・必要単位数を満たした者が進級、卒業できる。

②単位の履修について

- ・受講する科目の授業に、年間授業時数（35週×単位数）の3分の2を超える時数を出席するとその科目を履修したものと認める。

③履修が認められない場合（未履修）

- ・年間授業時数（35週×単位数）の3分の1以上を欠席した場合、その科目は未履修となる。

④単位の修得について

- ・履修した科目について、学年末の5段階評定が2以上の場合は、単位を修得したものと認める。

⑤修得が認められない場合（未修得）

- ・学年末の5段階評定が「1」の場合。

⑥必修科目、選択科目について

- ・教育課程に基づいて全員が必ず履修しなければならない科目を「必修科目」という。
- ・個々の生徒の必要性に応じて、選択して履修する科目を「選択科目」という。ただし、選択科目は年度途中で放棄することはできず学年末の段階で未履修になった時は原級留置となる。

（２）進級・卒業についてのきまり

①次の条件にひとつでもあてはまる場合は原級留置とする

- (イ) 学年末の段階で履修科目（選択科目含む）が1科目でも未履修である時。
- (ロ) 未修得科目が1学年末時においては2科目以上、2学年末時においては1学年時から
の累計で3科目以上ある時。
- (ハ) 2学年末において、3学年末までに80単位以上の修得が不可能な時。
- (ニ) 出席すべき日数の3分の1を超える日数を欠席した時。

②次の条件のどちらかにあてはまる場合は卒業できない

- (イ) 第3学年末までに80単位以上を修得出来なかった時。
- (ロ) 出席すべき日数の3分の1を超える日数を欠席した時。

（３）土曜日に行う授業の進め方

授業を行う土曜日は年間17回（平日の約半分）あります。このため、年間で授業時数をそろえるため、次のようにします。

- (イ) 水曜の1，2時間目に土曜の授業を行う。
- (ロ) 土曜の1，2時間目を水曜日に振り替える週（A週という）と土曜の3，4時間目を水曜日に振り替える週（B週という）を交互に繰り返す。